



2026年7月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年9月11日

上場会社名 ブレインズテクノロジー株式会社 上場取引所 東
コード番号 4075 URL <https://www.brains-tech.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 佐和子
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 河田 哲 TEL 03 (6455) 7023
定時株主総会開催予定日 2026年10月28日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2026年10月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年7月期の業績（2025年8月1日～2026年7月31日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期	1,433	14.1	250	50.9	255	53.0	192	44.2
2025年7月期	1,255	25.0	165	126.4	166	128.4	133	174.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年7月期	33.00	32.44	11.0	11.6	17.5
2025年7月期	23.95	22.54	8.4	8.5	13.2

（参考）持分法投資損益 2026年7月期 ー百万円 2025年7月期 ー百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年7月期	2,360	1,847	78.2	315.48
2025年7月期	2,057	1,643	79.9	282.09

（参考）自己資本 2026年7月期 1,847百万円 2025年7月期 1,643百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年7月期	430	△248	11	1,675
2025年7月期	420	△194	△53	1,482

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年7月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2026年7月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2027年7月期（予想）	ー	0.00	ー	0.00	0.00		ー	

3. 2027年7月期の業績予想（2026年8月1日～2027年7月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	1,707	19.1	250	0.0	255	0.0	173	△9.9	29.72

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年7月期	5,975,000株	2025年7月期	5,945,600株
2026年7月期	120,000株	2025年7月期	120,000株
2026年7月期	5,841,841株	2025年7月期	5,582,716株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社は、「企業活動の継続性と生産性の劇的な向上に貢献すること」をミッションに掲げ、企業がデジタル技術による業務やビジネスの変革（DX）を加速するためのAIを実装する、エンタープライズAIソフトウェア事業を展開しております。

当事業年度（2025年8月1日から2026年7月31日）において、当社は各種展示会への出展、パートナー連携の強化、営業面を含めた製品力の強化を行ってまいりました。

また、当社のサービスをより多くのお客様にお届けすること、より効率的な製品開発を行うことを目的として、営業体制及び製品開発体制の見直しを含む社内の体制整備に継続して取り組んでおります。優秀な人材の採用は引き続き積極的に進めており、当事業年度末時点における従業員数は70名となっております。

製品開発につきましては、主要アプリケーションの市場成熟度に応じた機能の拡充を行うことで製品としての完成度を高めてまいりました。また、異常検知ソリューション「Impulse」で培った認識技術を活用し、ヒューマノイドロボットによる製造現場の自動化に向けた実証を行うなど、AIとロボティクスを融合したフィジカルAI領域への取り組みを推進してまいりました。

この結果、当事業年度（第18期）における売上高は、1,433,260千円（前期比14.1%増加）となり、売上総利益は934,110千円（前期比24.2%増加）、営業利益は250,251千円（前期比50.9%増加）、経常利益は255,355千円（前期比53.0%増加）、当期純利益は192,759千円（前期比44.2%増加）となりました。売上原価は人員減少や外注費の削減等により前期比で減少いたしました。一方で、フィジカルAIやAIエージェントに関する研究開発活動への注力等により研究開発費を中心とした販売費及び一般管理費が増加した結果、総費用は前期比で増加いたしました。事業全体では前期に引き続き高い成長を続けております。

（2）当期の財政状態の概況

（資産の部）

当事業年度末における総資産は2,360,766千円となり、前事業年度末に比べ303,434千円増加いたしました。流動資産は1,919,747千円（前事業年度末比267,130千円増加）となりました。主な増加要因は、現金及び預金の増加193,162千円、売掛金の増加69,897千円等によるものであります。また、固定資産は441,018千円（前事業年度末比36,303千円増加）となりました。主な増加要因は、ソフトウェア（ソフトウェア仮勘定含む）が39,595千円減少する一方で、差入保証金が58,665千円、工具、器具及び備品が12,649千円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（負債の部）

当事業年度末における負債は513,641千円となり、前事業年度末に比べ99,665千円増加いたしました。主な増加要因は、未払金の増加38,039千円、契約負債の増加35,871千円、長期契約負債の増加23,261千円等によるものであります。

（純資産の部）

当事業年度末における純資産は1,847,125千円となり、前事業年度末に比べ203,769千円増加いたしました。これは当期純利益の計上による利益剰余金の増加192,759千円、新株予約権の行使により、資本金が5,505千円、資本剰余金が5,505千円それぞれ増加したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は1,675,593千円となり、前事業年度末に比べ193,162千円増加いたしました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動による資金の増加は430,465千円（前年同期は420,532千円の増加）となりました。これは主に、税引前当期純利益255,355千円の計上、減価償却費214,464千円の計上、契約負債の増加18,953千円、法人税等の支払額56,129千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における投資活動による資金の減少は248,312千円（前年同期は194,662千円の減少）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出168,851千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における財務活動による資金の増加は11,010千円（前年同期は53,300千円の減少）となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行による収入11,010千円によるものであります。

（4）今後の見通し

2027年7月期の業績見通しにつきましては、エネルギー価格の高騰や為替変動に伴う物価の高騰等、依然先行き不透明な状況は続くものの、当社ミッションである「企業活動の継続性と生産性の劇的な向上に貢献する」の理念のもとソフトウェアサービスの拡販を目指してまいります。また、自然言語処理、画像認識、機械学習/深層学習技術に関わるソリューションの潜在的な成長機会は非常に大きいものと考えており、優秀な人材の採用およびソフトウェアの開発を推し進めることで、継続的な成長を目指してまいります。

以上から、2027年7月期の業績予想といたしましては、売上高1,707百万円(前年度比19.1%増加)、営業利益250百万円(前年度比0.0%増加)、経常利益255百万円(前年度比0.0%増加)、当期純利益173百万円(前年度比9.9%減少)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準を採用しております。国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸動向を考慮しつつ検討していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当事業年度 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,482,430	1,675,593
売掛金	160,039	229,937
前払費用	10,146	12,404
その他	—	1,812
流動資産合計	1,652,616	1,919,747
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	9,071	21,721
有形固定資産合計	9,071	21,721
無形固定資産		
ソフトウェア	324,970	288,590
ソフトウェア仮勘定	3,214	—
無形固定資産合計	328,185	288,590
投資その他の資産		
長期前払費用	1,575	628
繰延税金資産	65,882	71,413
差入保証金	—	58,665
投資その他の資産合計	67,457	130,707
固定資産合計	404,715	441,018
資産合計	2,057,331	2,360,766
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,675	7,741
未払金	40,505	78,544
未払法人税等	39,002	51,870
未払消費税等	37,075	25,997
契約負債	207,472	243,344
預り金	22,208	25,831
その他	—	11
流動負債合計	356,939	433,342
固定負債		
長期契約負債	57,036	80,298
固定負債合計	57,036	80,298
負債合計	413,975	513,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	618,526	624,031
資本剰余金		
資本準備金	583,526	589,031
資本剰余金合計	583,526	589,031
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	527,104	719,864
利益剰余金合計	527,104	719,864
自己株式	△85,800	△85,800
株主資本合計	1,643,356	1,847,125
純資産合計	1,643,356	1,847,125
負債純資産合計	2,057,331	2,360,766

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
売上高	1,255,876	1,433,260
売上原価	503,611	499,149
売上総利益	752,264	934,110
販売費及び一般管理費	586,415	683,858
営業利益	165,849	250,251
営業外収益		
受取利息	732	2,824
助成金収入	—	1,579
雑収入	514	738
営業外収益合計	1,246	5,142
営業外費用		
支払利息	145	—
固定資産除却損	—	38
営業外費用合計	145	38
経常利益	166,950	255,355
税引前当期純利益	166,950	255,355
法人税、住民税及び事業税	49,107	68,127
法人税等調整額	△15,848	△5,531
法人税等合計	33,258	62,596
当期純利益	133,691	192,759

売上原価明細書

		前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)		当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		343,275	61.7	327,106	58.2
II 経費	※1	213,482	38.3	235,087	41.8
当期総製造費用		556,758	100.0	562,194	100.0
他勘定受入高	※2	211,268		206,356	
合計		768,026		768,550	
他勘定振替高	※3	264,414		269,401	
当期売上原価		503,611		499,149	

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(注)※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
外注費(千円)	121,248	113,394
通信費(千円)	46,003	68,047
旅費交通費(千円)	20,938	28,545

※2 他勘定受入高は、ソフトウェアの償却額を振り替えたものであります。

※3 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
ソフトウェア仮勘定(千円)	188,793	166,761
研究開発費(千円)	75,621	102,639

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2024年8月1日 至 2025年7月31日）

(単位：千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計			
				繰越利益 剰余金				
当期首残高	599, 276	564, 276	564, 276	393, 413	393, 413	-	1, 556, 965	1, 556, 965
当期変動額								
当期純利益				133, 691	133, 691		133, 691	133, 691
新株の発行 (新株予約権 の行使)	19, 250	19, 250	19, 250				38, 500	38, 500
自己株式の取得						△85, 800	△85, 800	△85, 800
当期変動額合計	19, 250	19, 250	19, 250	133, 691	133, 691	△85, 800	86, 390	86, 390
当期末残高	618, 526	583, 526	583, 526	527, 104	527, 104	△85, 800	1, 643, 356	1, 643, 356

当事業年度（自 2025年8月1日 至 2026年7月31日）

(単位：千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計			
				繰越利益 剰余金				
当期首残高	618, 526	583, 526	583, 526	527, 104	527, 104	△85, 800	1, 643, 356	1, 643, 356
当期変動額								
当期純利益				192, 759	192, 759		192, 759	192, 759
新株の発行 （新株予約権 の行使）	5, 505	5, 505	5, 505				11, 010	11, 010
自己株式の取得								
当期変動額合計	5, 505	5, 505	5, 505	192, 759	192, 759	-	203, 769	203, 769
当期末残高	624, 031	589, 031	589, 031	719, 864	719, 864	△85, 800	1, 847, 125	1, 847, 125

（４）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年8月1日 至 2025年7月31日）	当事業年度 （自 2025年8月1日 至 2026年7月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	166,950	255,355
減価償却費	217,611	214,464
受取利息	△732	△2,824
支払利息	145	—
固定資産除却損	—	38
助成金収入	—	△1,579
売上債権の増減額（△は増加）	△33,728	△69,897
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,378	△843
未払金の増減額（△は減少）	10,056	38,039
未払消費税等の増減額（△は減少）	29,526	△11,077
未払法人税等の増減額（△は減少）	1,523	870
契約負債の増減額（△は減少）	18,215	18,953
長期前払費用の増減額（△は増加）	△303	999
長期契約負債の増減額（△は減少）	22,248	40,179
その他	19,704	△487
小計	448,840	482,190
利息の受取額	732	2,824
利息の支払額	△24	—
助成金の受取額	—	1,579
法人税等の支払額	△29,015	△56,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	420,532	430,465
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,199	△20,795
無形固定資産の取得による支出	△188,463	△168,851
差入保証金の差入による支出	—	△58,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△194,662	△248,312
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△6,000	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	38,500	11,010
自己株式の取得による支出	△85,800	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,300	11,010
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	172,568	193,162
現金及び現金同等物の期首残高	1,309,861	1,482,430
現金及び現金同等物の期末残高	1,482,430	1,675,593

（５）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（持分法損益等）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社は、エンタープライズAIソフトウェア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（１株当たり情報）

	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり純資産額	282.09円	315.48円
1株当たり当期純利益	23.95円	33.00円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	22.54円	32.44円

（注）1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益（千円）	133,691	192,759
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	133,691	192,759
普通株式の期中平均株式数（株）	5,582,716	5,841,841
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	347,394	100,312
（うち新株予約権（株））	(347,394)	(100,312)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。